



社会福祉法人 北海道共同募金会
会長 森 昌弘

おかげさまで共同募金は今年で 77 回目の運動を迎えることとなり、10 月 1 日より全国協調での活動を展開して参ります。

この日に向けて運動の準備を進めてこられた、地方・市町村共同募金委員会の役職員・関係者の皆様に深甚なる感謝を申し上げます。

これまで共同募金は、地域福祉の推進を使命として、時々の福祉課題の解決に向き合う住民の多様な活動を財源面から支えるとともに、あまねくたすけあいの大切さを呼びかけることにより地域に根差してきました。

長引く感染症流行のもとにあっては、人同士のふれあいによるところの大きい共同募金活動も甚大な影響を受けてきたものの、地方・市町村共同募金委員会の真摯な取り組みと、道民の温かなご協力により、引き続きその使命を果たし、困難な状況下にあっても果敢に取り組まれる数多くの福祉活動を支援することができました。

現代では、何かと厳しさを増す国内の諸情勢を背景に、地域における福祉課題は複雑多岐にわたっており、その解決に向けて取り組まれる活動に要する資金ニーズに応え続けていくことが、ますます共同募金に求められていくものと思われれます。

本年度の運動開始にあたり、日頃より共同募金運動の第一線でご活躍されている役職員・関係者の皆様におかれましては、ご健康に留意され、引き続き地域福祉の推進のためお力添えを賜りますよう切にお願い申し上げます。

令和 5 年 10 月